

農林海洋科学専攻 ディプロマ・ポリシー

農学又は海洋科学の専門知識を基盤として、陸・海域からの資源の安定的確保、資源の開発・獲得及び高度有効利用に関わる技術の開発、生産環境及び地域・地球環境の保全・修復により、人間社会・地域社会の持続的発展に貢献できる高度専門職業人を養成する。

■農林海洋科学専攻

【知識・理解】

・農林資源環境科学、農芸化学又は海洋資源科学における専門領域の学問について、高度で最先端の知識を修得している。また、農学・海洋科学の連携による研究成果について理解している。

【思考・判断】

・人間社会・地域社会の持続的発展への貢献を目指し、食糧、資源、環境に関する諸問題を社会から抽出し、農学・海洋科学の諸分野との連携も視野に含めた論理的考察により、有効な対策を提案することができる。

【関心・意欲】

・専門領域における課題解決にあたり、強い探求心を持ち、研究を遂行する意欲を有する。
・農学・海洋科学の諸分野との連携に対する関心を有する。

【態度】

・高い倫理意識のもとに、自発的かつ積極的に、自らの培った高度な専門知識を社会のために活かそうとする態度を有する。

【技能・表現】

・豊かなコミュニケーション能力を使い、広く国内外に、専門知識に基づいた研究成果を明確かつ的確に発信することができる。また、専門領域の課題に取り組むにあたり必要となる技術を修得している。

【統合・働きかけ】

・身につけた高度な専門的知識・技能や考え方を統合し、学位論文を作成することで、その成果を広く社会へ発信できる。

■農林資源環境科学コース

【知識・理解】

・暖地農学、森林科学、自然環境学、生産環境管理学等における専門領域の学問について、高度で最先端の知識を修得している。農林資源環境学分野における農学・海洋科学の連携による研究成果について理解している。

【思考・判断】

・人間社会・地域社会の持続的発展への貢献を目指し、暖地農学、森林科学、自然環境学、

生産環境管理学等に関する諸問題を社会から抽出し、農学・海洋科学の諸分野との連携も視野に含めた論理的考察により、有効な対策を提案することができる。

【関心・意欲】

・暖地農学、森林科学、自然環境学、生産環境管理学等における課題解決にあたり、強い探求心を持ち、研究を遂行する意欲を有する。農学・海洋科学の諸分野との連携に対する関心を有する。

【態度】

・高い倫理意識のもとに、自発的かつ積極的に、自らの培った高度な専門知識を社会のために活かそうとする態度を有する。

【技能・表現】

・豊かなコミュニケーション能力を使い、広く国内外に、専門知識に基づいた研究成果を明確かつ的確に発信することができる。また、専門領域の課題に取り組むにあたり必要となる技術を修得している。

■農芸化学コース

【知識・理解】

・生物環境化学、動植物健康化学、微生物化学に関連する専門領域の学問について、高度で最先端の知識を修得している。農芸化学分野における農学・海洋科学の連携による研究成果について理解している。

【思考・判断】

・人間社会・地域社会の持続的発展への貢献を目指し、動物・植物・微生物の生命現象、生物が生産する物質、安全な食料生産と健康増進、地域・地球環境の保全と修復、生物生態系等に関する諸問題を社会から抽出し、農学・海洋科学の諸分野との連携も視野に含めた論理的考察により、有効な対策を提案することができる。

【関心・意欲】

・動物・植物・微生物の生命現象、生物が生産する物質、安全な食料生産と健康増進、地域・地球環境の保全と修復、生物生態系等に関連する課題の解決にあたり、強い探求心を持ち、研究を遂行する意欲を有する。農学・海洋科学の諸分野との連携に対する関心を有する。

【態度】

・高い倫理意識のもとに、自発的かつ積極的に、自らの培った高度な専門知識を社会のために活かそうとする態度を有する。

【技能・表現】

・豊かなコミュニケーション能力を使い、広く国内外に、専門知識に基づいた研究成果を明確かつ的確に発信することができる。また、専門領域の課題に取り組むにあたり必要となる技術を修得している。

■海洋資源科学コース

【知識・理解】

・海洋生物生産学、海底資源環境学、海洋生命科学に関する専門領域の学問について、高度で最先端の知識を修得している。海洋科学分野における農学・海洋科学の連携による研究成果について理解している。

【思考・判断】

・人間社会・地域社会の持続的発展への貢献を目指し、海洋生物生産学、海底資源環境学、海洋生命科学に関連する諸問題を社会から抽出し、農学・海洋科学の諸分野との連携も視野に含めた論理的考察により、有効な対策を提案することができる。

【関心・意欲】

・海洋生物生産学、海底資源環境学、海洋生命科学に関連する課題の解決にあたり、強い探求心を持ち、研究を遂行する意欲を有する。農学・海洋科学の諸分野との連携に対する関心を有する。

【態度】

・高い倫理意識のもとに、自発的かつ積極的に、自らの培った高度な専門知識を社会のために活かそうとする態度を有する。

【技能・表現】

・豊かなコミュニケーション能力を使い、広く国内外に、専門知識に基づいた研究成果を明確かつ的確に発信することができる。また、専門領域の課題に取り組むにあたり必要となる技術を修得している。